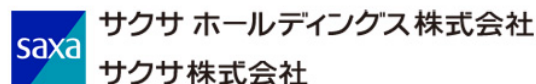


平成 22 年 4 月 27 日

各位



「S u i c a 付学生証（社員証）」と「P A S M O 付学生証（社員証）」 の販売とシステムの提供で J R 東日本および東急電鉄と提携

サクサホールディングス株式会社の事業中核会社であるサクサ株式会社(代表取締役社長 越川雅生、以下「サクサ」という。)は、東日本旅客鉄道株式会社(以下「J R 東日本」という。)と東京急行電鉄株式会社(以下「東急電鉄」という。)と提携し、サクサがお客様との窓口になり、平成 23 年 2 月をめぐりに I C カード学生証(社員証)に定期券等の交通乗車券機能を併せ持った「S u i c a 付学生証(社員証)」と「P A S M O 付学生証(社員証)」の販売およびこれに対応するシステムを提供いたします。

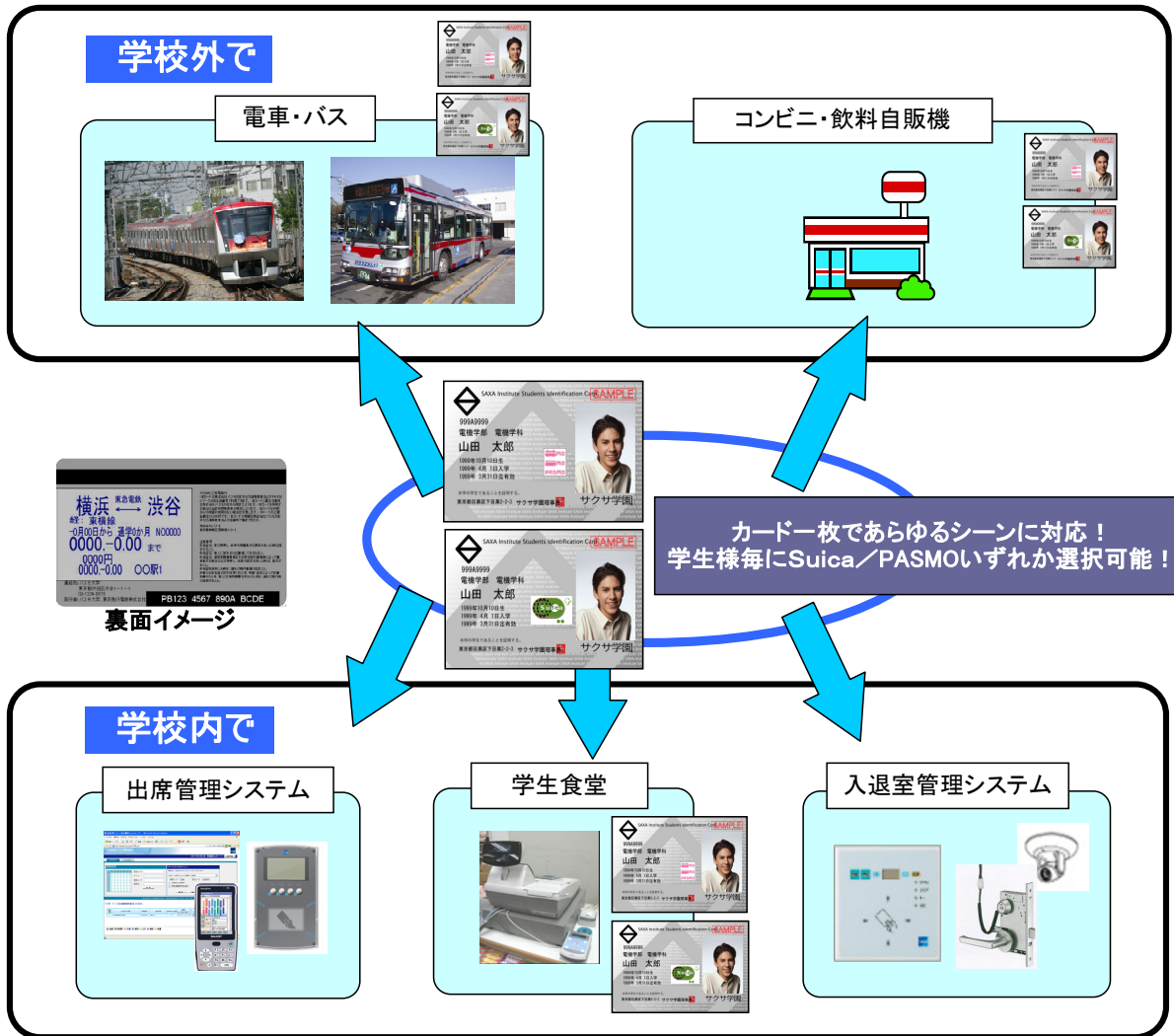
これまで「S u i c a 付学生証(社員証)」と「P A S M O 付学生証(社員証)」は、別々に営業展開してきており、導入した学校(企業)では一方が発行する定期券しか I C カード学生証(社員証)に搭載することができませんでした。しかし、今回、J R 東日本と東急電鉄が相互に提供するスキームを構築することにより、お客様が利用する経路によっていずれかのカードを選ぶことができるようになります。

また、サクサは、昨年から東急電鉄と提携し、「P A S M O 付学生証(社員証)」の販売とシステムを提供しており、新たに「S u i c a 付学生証(社員証)」が加わることで、ひとつの学校(企業)に、高機能でリーズナブルな両カードを円滑に学内(社内)システムに導入・運用を行うことが可能となります。

サクサは、これまで非接触 I C カードを用いたキャンパスソリューションおよびオフィスソリューションなどに取り組んでおり、キャンパスシステムでは、全国の大学、専門学校など 70 校以上で当社のシステムをご利用いただいております。

今回の J R 東日本および東急電鉄との提携により、さらに多くの大学や企業などに出席管理、入退室管理、P C ログイン、コピー・プリンタ管理など、さまざまなシステムを「S u i c a 付学生証(社員証)」および「P A S M O 付学生証(社員証)」と連携させることができます。今後は、これまで培った経験と実績を活かし、お客様の利便性を高め、キャンパスソリューションおよびオフィスソリューション分野の拡大を積極的に推進してまいります。

Suica/PASMO付学生証利用シーン



※Suicaは、東日本旅客鉄道株式会社の登録商標です。


※JR東日本 Suica利用承認第11号 (サクサ株式会社 許諾)

※当該承認は、東日本旅客鉄道株式会社が本商品・サービスの内容・品質を保証するものではありません。

※PASMOは、株式会社パスモの登録商標です。

※株式会社パスモ商標利用許諾済 第13号 (サクサ株式会社 許諾)

※株式会社パスモ商標利用許諾済 第64号 (東京急行電鉄株式会社 許諾)

※PASMOマーク  および **PASMO** は株式会社パスモが本商品・サービスの内容・品質を保証するものではありません。

(販売に関するお問い合わせ)

サクサ株式会社

ソリューション営業本部 第二営業部 担当：江島 (えじま) TEL：03-5791-5532

(報道機関からのお問い合わせ)

サクサ株式会社

総務人事部 総務広報担当：引木 (ひきぎ)、福田 (ふくだ) TEL：03-5791-5512